

国会闘争速報

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkai tousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

これからが闘争本番 参議院初日も数百名が座り込む



衆議院本会議強行採決の翌17日、安倍政権はまたもや与党単独で参議院本会議を開き、特別委員会の設置を決定した。

この日も4名のハンスト団を中心に座り込みは増え続けた。共謀罪の一日行動ともジョイントし、昼過ぎには100名に。北教組50名、大分県教組60名、さらに「あんなチーム」も元気に早朝から座り込み。抗議集会やシユプレがあちこちで行われた。15時すぎに

「安倍に負けてはいられない」

沖縄知事選の惜敗に国会決戦で反撃を

沖縄知事選は、糸数けい子候補が与党候補と大接戦の末、あと一步というところで惜敗しました。現地では「くやしい！あんな奴を選んで沖縄はいいの

か」「ここで落ち込んでいたら敵の思うつぼだ。基地と戦争の重圧を子どもたちに背負わせ続けるわけにはいかない。明日からがんばろう」という声が一斉

に上がっています。仲井真の当選は、全国一の失業率にあえぐ沖縄経済の苦境を背景に、企業ぐるみで金をばらまいて事前投票を組織した結果です。「こんなのは公正な選挙ではない」という怒りが渦巻いています。この怒りを数倍にして安倍政権にたたきつけよう。

は全教・全労連がデモで登場し、500人が座り込んだ。「決して我々は負けてない。むしろ押しまくっている」「職場に戻って国会での暴挙を見たまま伝えれば誰でも立ち上がる」「広がった怒りを一つにできれば阻止できる」。勝利の展望を持った発言が相次いだ。

争を組まないのか」「一度も日教組の委員長が来ない。地方職員に激励の言葉どころか挨拶さえない。これでいいのか。こんなことで勝てるのか」。本部への怒りが噴き出している。まったく正当だ。

共謀罪も強行採決？

油断せず、共同行動を

教基法改悪案は参院に移ったが、共謀罪はまだ衆院。しかも、お湯をかければすぐに生き返る「瞬間解凍」ができる状況のまま。与党は「死んだふり作戦」に出

ているようにも思える。21日に審議再開・即採決も考えられる。会期延長もささやかれている臨時国会、安倍の暴走・ファシスト的手法をぶっ飛ばし、共謀罪を永遠に葬り去る闘いを、会期末まで共にやりぬこう。

★行動予定★

- 共謀罪一日行動 21日9～17時
- 国会前集会（主催・全国連絡会）
21（火）18～19時 第2議員会館前
- やめろ！教育基本法改悪 つぶせ！
共謀罪 11・23 ジョイント行動
とき：11月23日（木、休日）
午後1時半～（銀座デモ）
ところ：京橋プラザ区民館ホール
共催：都教委包囲ネットワーク、
破防法・組対法に反対する共同行動

●ハンスト決起・被
解雇者ーさん 教育
勅語は首尾一貫して
命を捨てて天皇のた
めにつくせという精

神が貫かれている。改悪案は戦争のた

めの法案。内容的にも憲法と真つ向対
立している。強行採決ぐらいで負ける
わけにはいかない。民主主義を実現す
るための長い闘いだ。力を合わせてこ
こからまたがんばりましょう。

●娘とともにハンスト決起した三重の
高校教員 やむにやまれぬ気持ちでハ
ンストに来た。安倍内閣独裁が民主主
義のどちらが勝つのかの勝負。人間と
して負けるわけにはいかない。三重県
下でも21日一斉に集会デモを行う。

●東京教組・ーさん 国会前の闘いが
ハンストによって確実に広がっている
ことを実感する。東京教組も毎日夕方

座り込みしているが人数は日々増えて
いる。森元首相は「日教組と自治労を
つぶす」と発言した。こんな発言が本
来まかり通るわけがない。今、ストラ
イキをしないどこですするのか。参院
での展望は絶対にある。

●包囲ネット・Wさん 最初私たちは
10月にも教基法が改悪されるのではな
いかと考えていた。しかしされなかつ
た。11月に入っても何度も引き延ばし
てきた。明らかに我々の闘いが政府を
追いつめてきた。千葉高教組の仲間が
街頭でビラまきしても反応が非常に
いいという。学校でも北教組グッズに生
徒たちは大喜びだった。

このハンストの闘いの中で連帯が非
常に広がったと思う。教職員、他の労
働者、大学生、市民、知識人、弁護士。「障
害者」の人たちとも合流した。退職者
も座り込んだ。それは非常に大きな成

「修正協議」許されない

闘い強化して民主党案も廃案に！

衆院採決強行のその裏で、民主党が
自民党に法案の修正協議を打診してい

た事実が判明しています。民主党案作
成者の西岡武夫参院議員が17日、「一
番いいのは与野党の両方で作り直すこ
と」だと自民党に申し入れ、鳩山幹事

長も、民主党案が政府案の中に取り入
れられる道を探ると発言しました。

この動きは断じて認められません。
そもそも民主党の出した「日本国教育
基本法案」は、「日本を愛する心」や「宗
教的感性の涵養」を明記し、教基法10

果だった。しかもどこにどうという人が
いるか、顔が見えるつながりで、血の
通ったものになった。これがあったか
ら、あと一歩で土俵から追い出すぐら
いのところに来た。

この連帯と団結を残り一ヶ月、さら
に強めていこう。最終的には力だと思



条の「教育は、不当な支配に服するこ
となく」の文言を削除するなど、政府
案以上に悪質なものです。「つくる会」
などの極右勢力は、民主党案の方が良
いと言っているほどです。この民主
案を、日教組本部が容認・支持してい
るのも実におかしな話です。
政府案も民主党案も廃案に！ これ
以外に闘う道はありません。修正協議
など絶対に許さず、参院で必ず廃案に
しましょう。

う。戦術じゃない。我々の力が相手を
追いつめて勝つ。決して我々は負けて
いない。むしろ押しまくっている。み
んなの力で廃案を勝ち取りましょう。

NEWS ニュース

■中学生が首相に意見書

北海道の中学3年生が、安倍首相に教
基法改悪反対の意見書を送った。教育基
本法の制定にかかわった河井道の母校で
ある北星学園女子中学校の生徒たち。社
会科で教育勅語を学んだのをきっかけ
に、クラスの27人が「戦前のように心が
強制されるのは嫌」と相談し、連名で意
見書を作成。「国を愛する心は人それぞ
れが自分から思うものであって、おしつ
けられるものではない」「先輩がつくつ
た基本法の精神を曲げないで」と訴えた。
(北海道新聞から)

■意見書の中学生に脅迫メール

「愛国心」とは、こんな卑劣な「心」
なのか。「教育基本法」改正案について、
札幌の中学生が安倍総理に「反対の声明
文」を送ったところ、「匿名の大人」か
ら「抗議文」が届いた。「脅迫」ともと
れる内容だった。

生徒たちが自分で考えて「押し付けだ
と感じた教育基本法改正案。「愛国心の
強制」どころか、「言論の自由」さえも
封殺しようという大人の行為に、15歳の
心は深く傷ついた。(11月17日の札幌テ
レビ「どさんこワイド180」から)